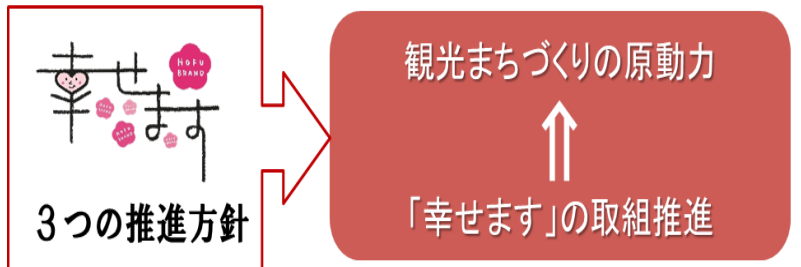


平成29年度防府市観光振興推進協議会 資料



目指す観光のまち像

「幸せます」の観光まちづくり推進都市 ～千三百年の史都・防府～

千三百年の時を超えて息づく、史都・防府。
『「幸せます」の心が通うおもてなし』とは、歴史と文化に培われた高品位で防府ならではの人的サービスと利便性の提供と考えます。
おもてなしが来訪者に感動をもたらし、市民には観光まちづくりへの当事者意識が幅広く醸成され、人材と人材が繋がることにより、観光まちづくりへの市民協働の取組が高まり、さらに次世代へと引き継ぐ環境が築かれていく…。
本計画では、『「幸せます」の心が通うおもてなし』を基本理念とするとともに、「幸せます」を旗印に市民が一体となって取り組めるよう、観光振興に向けた具体的な取組と、観光まちづくりの考え方を掲載します。

5つの基本方針

- 基本方針1**
地域資源を活かした観光・交流の魅力づくり
- 基本方針2**
「幸せます」を合い言葉とする人材づくり
- 基本方針3**
「幸せます」の力で進めるコンベンションの誘致

- 基本方針4**
「幸せます」の心が伝わるインバウンド観光の推進
- 基本方針5**
「幸せます」観光の効果的な情報発信と継続可能な基盤の構築

第二次防府市観光振興基本計画の施策体系

- 「幸せます」の観光まちづくりをキーワードに、5つの基本方針に沿って、40の基本事業を設定。
- 各基本方針を横断的に推進する4つの「重点事業」を掲げ、行政、観光協会、商工会議所、事業者、市民、その他推進組織による協働体制を構築。

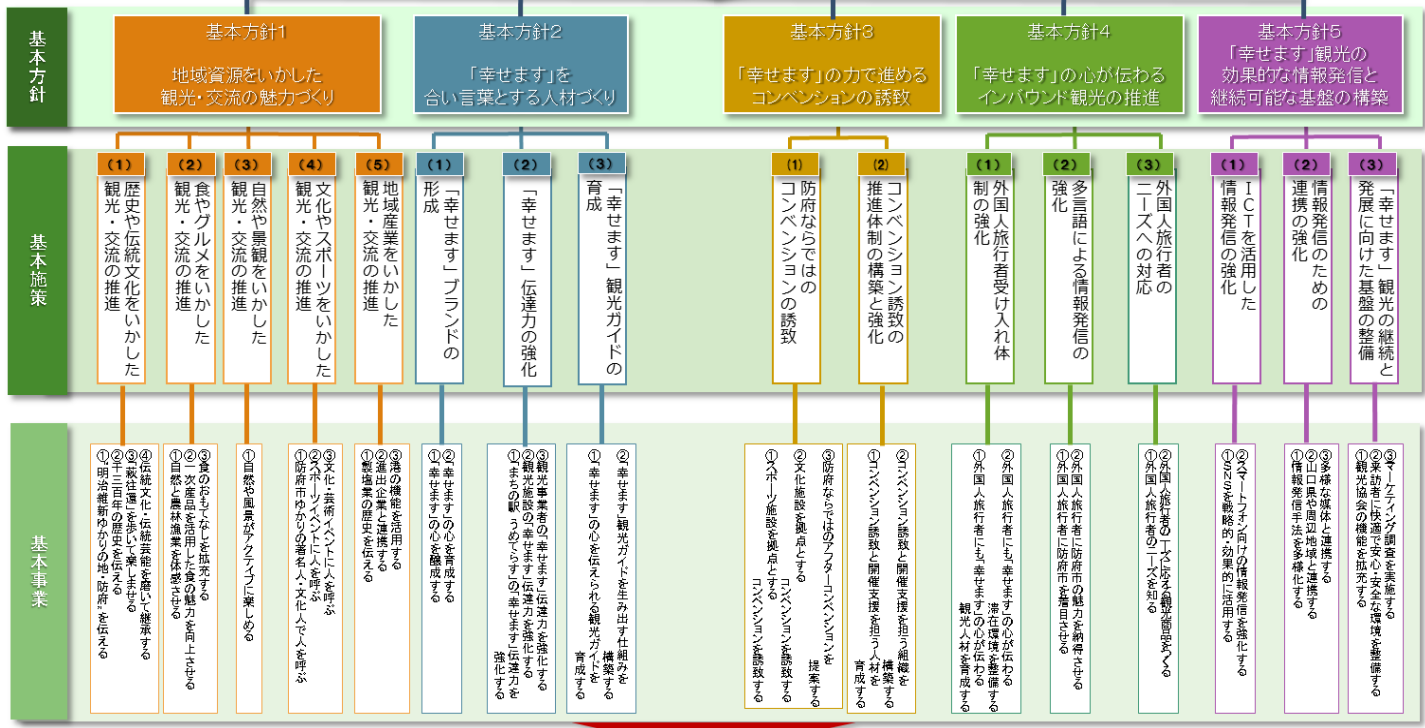
将来の観光のまち像

「幸せます」の観光まちづくり 推進都市～千三百年の史都・防府～

さらに！
「二千年の歴史が息づく防府」
として推進中

推進方針

市民協働の観光まちづくりで「幸せます」
 人と人の絆で「幸せます」
 人づくりの合い言葉は「幸せます」



5つの基本方針

16の基本施策

40の基本事業

重点事業

- 1. 「幸せます」を結ぶプロジェクト (体制強化・人づくり)
- 2. 「幸せます」を創るプロジェクト (明治維新150年、DC、まち博)
- 3. 「幸せます」を伝えるプロジェクト (ブランド戦略・マーケティング)
- 4. 「幸せます」でもてなすプロジェクト (受入体制・基盤整備)

4つの重点事業

	重点事業との関係	事業名	主な使い道	H28	H29	差
1	1	観光協会助成事業	観光協会運営への補助金	30,463	29,895	-568
2	1	観光まちづくりプラットフォーム整備事業	人材育成、観光ルート造成等の経費	3,720	14,900	11,180
3	1、2、3、4	観光地魅力創造事業	活性化協議会の負担金等	2,149	4,269	2,120
4	1、2、3、4	観光関連団体等連携・助成事業	幸せますフェスタ実行委員会、山口県観光連盟等への負担金補助金	5,915	6,265	350
5	2	明治維新150年事業	防府市明治維新150年事進協議会への負担金等	1,950	1,798	-152
6	2	観光バス運行事業	定期観光バス運行の補助金	2,560	2,944	384
7	3	観光振興広告宣伝事業	プロモーション経費	10,618	14,695	4,077
8	3	観光振興協定事業	周南市との共同事業負担金	1,214	1,193	-21
9	4	まちの駅管理運営事業	うめてらすの運営経費	19,388	19,417	29
10	4	三田尻塩田記念産業公園管理運営事業	塩田公園の運営経費	8,590	9,146	556
11	4	サイクリングターミナル管理事業	サイクリングターミナルの運営経費	5,640	4,022	-1,618
12	4	観光情報館（コア銀座）管理事業	コア銀座の管理経費	1,129	1,124	-5
13	4	海水浴場管理事業	海水浴場の維持管理経費	7,271	5,182	-2,089
14	4	観光施設等管理事業	市所管の施設管理経費	9,586	19,594	10,008
15	4	観光駐車場整備事業	観光駐車場の整備費	0	18,000	18,000
		合計		110,193	152,444	42,251

取組項目

- 観光協会の運営体制の強化(コンベンション協会設立に向けて)
- 地域と各種プロジェクト等の観光人材の育成
- 観光振興に向けた全市的な気運醸成と推進体制の構築

○観光協会助成事業(29,895千円)

(一社)防府市観光協会への運営助成

(一社)防府市観光協会は、平成30年5月の総会で定款の一部変更を含む議案を審議する予定。

○観光まちづくりプラットフォーム整備事業(14,900千円)

- ・情報一元化事業

観光における「ワンストップ窓口」を構築するため、観光ポータルサイト「たびたびほうふ」を9月1日に開設、運用を開始した。

※地方創生推進交付金を活用し、観光協会の組織強化・人材育成につながる以下の事業を展開中。

- ・まち博インストラクター養成事業
- ・DMO人材育成事業
- ・まちなみサイクル事業
- ・4市周遊観光ルート造成事業

○観光地魅力創造事業(4,269千円)

- ・「ほうふ幸せます まち博」を主催する、「防府市観光資源活性化協議会」への負担金等を支出。

○観光関連団体等連携・助成事業(5,765千円+6月補正500千円)

- ・幸せますフェスタ実行委員会等へ助成金を支出。
- ・10月6日(金)に、大型クルーズ船「飛鳥II」歓迎のため、「防府クルーズ振興協議会」に負担金を支出。

観光ポータルサイト「たびたびほうふ」



平成29年度事業進捗状況【重点事業2】「幸せます」を創るプロジェクト

取組項目

- 「明治維新150年」に向けた観光需要の拡大
- 国内外に誇れる観光資源の創出と磨き上げ
- テーマ型ツーリズムの推進
- 「ほうふ幸せますまち博」の推進

○明治維新150年事業(1,798千円)

- ・ 「防府市明治維新150年プロジェクト」を推進するため、協議会に負担金を支出。
- ・ 「ほうふ観光維新」として、3つの柱による諸事業を展開

○観光地魅力創造事業(再掲)

◎「ほうふ幸せます まち博」

平成29年度 プレ開催 → 平成30年度 本格開催



「まち博」公式パンフレット

○観光関連団体等連携・助成事業(再掲)

- ・ 「幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン」への参画
(PRイベント出展、コナンミステリーツアー、おもてなし竹灯楼等)

○観光バス運行事業(2,944千円)

観光客の交通上の利便性を高め、市内観光拠点への公共交通による円滑な移動を促すことを目的とした「ほうふ市内定期観光バス」運行事業への補助金を支出。



これまでの乗車実績

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
春季	-	383	345	276	373	1,102	477
秋季	519	217	383	327	361	156	79
合計	519	600	728	603	734	1,258	※平成29年11月6日現在

防府市明治維新150年プロジェクト

取組の概要

『ほうふ観光維新』

明治維新150年を契機として、市民総ぐるみによる、手づくりの『幸せますのおもてなし』を確立し、「ココロ・ヒト・コト」が一体となった新たな観光推進体制を強力に展開。

●市民の意識啓発・機運醸成（ココロ）

歴史と文化の中で連綿と育まれてきた「幸せます」の心と、明治維新発動の地として多くの足跡を遺している郷土ほうふへの誇りの高揚。

●未来を担う人材育成（ヒト）

本市の観光まちづくりを支える人材・団体や防府の未来を担う人材の育成と活躍の場の提供。

●話題性のある観光プログラムの創出（コト）

国内外からの観光誘客を図るため、本市の観光資源の魅力を活かした新たな観光プログラムの創出と受入体制の充実。



「防府市明治維新150年推進協議会」

による事業全体の進行管理

区分	平成29年度	平成30年度
市民の意識啓発・機運醸成 ココロ	講演会・企画展・歴史の顕彰 ⇒市内観光施設等との連携企画 ⇒観光ハンドブック等の作成 ⇒明治維新150年を契機とした文化財の活用等	
	おもてなし市民の機運醸成 ⇒「おもてなし講習会」の開催 ⇒「防府市幸せますステーション」の拡充	
未来を担う人材育成 ヒト	観光人材の育成 ⇒プロフェッショナル人材の育成（まち博コーディネーター） ⇒担い手の育成（まち博プレイヤー）	
	子どもを対象とした学びの充実 ⇒「菅公みらい塾」の充実 ⇒「ほうふ幸せます人材バンク」指導者への支援等	
観光プログラムの創出 コト	ほうふ幸せます「まち博」の開催 ⇒H29プレ開催、H30第1回開催	
	「藩主毛利家」ゆかりの防府の魅力発信 ⇒「藩主のたび（仮称）」等の実施	
	「食」をテーマにした情報発信 ⇒日英饗応料理の再現と活用	
	明治維新150年特別ツアー等の造成 ⇒大専坊での特別料理の提供 ⇒テレビ番組やサブカルチャーと連携した情報発信と売込の強化	
	『山口ゆめ花博』との連携	

取組項目

- 戦略的なマーケティングの実施
- 「幸せます」を活用した商品の磨き上げ
- ほうふプロモーションの推進

○観光振興広告宣伝事業(14,695千円)

観光客誘客のため、広報宣伝、マスメディア広告、パンフレット等の作製等。

◎ JR新山口駅デジタルサイネージ広告等

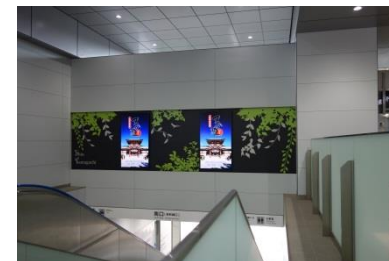
◎ 山口宇部空港、JR駅、高速道路SA等へ観光ポスター等の広告掲出

※民間事業者等との新たな連携として、日本航空㈱との協働プロモーションを本年7月に実施

※地方創生推進交付金を活用し、広域周遊観光促進につながる観光プロモーション事業を実施

◎ デジタルサイネージ用動画コンテンツの制作

◎ 「首都圏における地域産品紹介連動型観光プロモーション」の実施



新山口駅デジタルサイネージ



航空会社との協働プロモーション

首都圏におけるマーケティング調査

- ・ 「東京ミッドタウン」(港区赤坂)において、地域産品紹介連動型のプロモーションを実施
- ・ 本市の地域産品を、首都圏の高級商業施設での試験販売を通じて、本市のブランドイメージの高級化及び市場調査を行う。
- ・ 本年9月から専門家による個別指導を踏まえ、来年1月中旬から1か月間認知度調査を実施。



東京ミッドタウン内店舗
「The Cover Nippon」

取組項目

- 戦略的なマーケティングの実施
- 「幸せます」を活用した商品の磨き上げ
- ほうふプロモーションの推進

○観光振興協定事業(1, 193千円)

周南市との観光振興協定に基づき、両市関係者で構成する協議会に負担金を支出し、観光誘客イベント事業等を実施。

◎岡山市（7月）において、合同で観光PRイベント「旅ミルン」に出展を実施。

◎観光プロモーション動画の製作。

◎広島エリアにおける広域誘客広告の掲出

（映画上映前CM、商業施設エレベーター扉広告）

◎「愛情防府フリーマーケット」において、合同で観光PRブースを出展。



岡山市におけるプロモーションの様子



愛情防府フリーマーケットでの様子

平成29年度事業進捗状況【重点事業4】「幸せます」でもてなすプロジェクト

取組項目

- おもてなし力の強化
- 観光基盤の整備
- 外国人観光客の増加に向けた国際観光の推進
- クルーズ船の誘致促進

○観光地魅力創造事業(再)

- ・「幸せますステーション」の認定

○観光関連団体等連携・助成事業(再)

- ・「飛鳥Ⅱ」初寄港にかかる歓迎行事の実施

○まちの駅管理運営事業(19,417千円)

○三田尻塩田記念産業公園管理運営事業(9,146千円)

○サイクリングターミナル管理事業(4,022千円)

○観光情報館(コア銀座)管理事業(1,124千円)

○海水浴場管理事業(5,182千円)

○観光施設等管理事業(19,473千円+6月補正予算 121千円)

幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーンにあわせ
防府駅の観光案内所を駅構内に移転(9月1日オープン)

○観光駐車場整備事業(18,000千円)

防府天満宮附近に新たな観光用の駐車場を整備し、観光客の受
入体制の充実を図る。(10月7日供用開始)



タペストリー贈呈式(於:スマイルほうふ)



日本最大級の豪華客船「飛鳥Ⅱ」



防府市観光案内所



重要業績評価指標(KPI)の状況

目標値1 観光入込客数 (人)

H26	H27	H28	H31(総合戦略KPI)	H32
1,866,333	2,219,808	2,152,760	2,200,000	2,200,000以上
			2,360,000	2,400,000以上

※総合戦略では上方修正

目標値2 延べ宿泊者数 (人)

H26	H27	H28	H31(総合戦略KPI)	H32
63,382	61,884	65,716		97,000

目標値3 観光案内所利用者数 (人)

H26	H27	H28	H31(総合戦略KPI)	H32
11,885	13,064	10,341	13,000	13,000以上
			20,000	20,000以上

※総合戦略では上方修正

目標値4 「幸せますステーション」認定店舗数 (店舗)

H26	H27	H28	H31(総合戦略KPI)	H32
0	23	1	40	40以上

目標値5 着地型旅行商品(滞在交流型プログラム)の造成数 (件)

H26	H27	H28	H31(総合戦略KPI)	H32
0	10	5	10	10件以上

目標値6 「地旅」参加人数 (人)

H26	H27	H28	H31(総合戦略KPI)	H32
422	423	256	600	600以上

目標値7 大型クルーズ船の寄港回数 (回)

H26	H27	H28	H31(総合戦略KPI)	H32
0	1	0	3	3以上

目標値8 外国人観光客数 (人)

H26	H27	H28	H31(総合戦略KPI)	H32
2,280	7,159	7,210		5,000

目標値9 「幸せます」の認知度
地域ブランドランキング (位)

H26	H27	H28	H31(総合戦略KPI)	H32
404	411	419	50以内	50以内

「幸せます」の認知度 (%)

H26	H27	H28	H31(総合戦略KPI)	H32
74.8	-	-		80%台を維持

目標値10 「幸せます」観光ガイドの人数 (人)

H26	H27	H28	H31(総合戦略KPI)	H32
0	0	0		5

平成30年度事業の方向性等について

明治維新150年事業の推進と全市的なおもてなし観光体制の確立

- 「防府市明治維新150年プロジェクト」に掲げる諸事業を着実に推進。
- 中核事業である「ほうふ幸せます まち博」の本格開催を通じて、将来の継続開催につなげる。
- 市内事業者等との「おもてなし行事」と相まった、「(仮称)ほうふ観光おもてなしキャンペーン」へ展開。

『ほうふ観光維新』

明治維新150年を契機とした、「全市的なおもてなし観光体制」の確立

平成29年度

観光維新のための土台作り

- 「ほうふ 幸せます まち博」プレ開催 (10/7~11/26)
- 「毛利邸で和を愉しむ」、「防府展」の開催
- 「藩主の旅」の実施
- 「晋作膳」の提供、日英饗応料理の再現
- テレビ番組・サブカルチャーと連携した情報発信

平成30年度

観光維新の確立

ほうふ幸せますまち博 (本格開催) 9月~11月

運動

- 観光推進体制のレベルアップ
- プログラムメニューの質・量の充実
- 市内事業者等と連携したおもてなし行事の実施

平成31年度以降

「全市的なおもてなし観光体制」の確立

「ほうふ 幸せます まち博」の開催を基軸とした、『(仮称)ほうふ観光おもてなしキャンペーン』を継続して実施することにより「全市的なおもてなし観光体制」を確立する。



特に取り組むべき事項

- ① 「ほうふ幸せます まち博」本格開催の成功。
- ② 「観光まちづくりプラットフォーム」づくり。
- ③ 世界に通用するプレミアム観光商品の開発。

平成30年度事業の取組に対し留意すべき視点

① 「ほうふ幸せます まち博」本格開催の成功

留意すべき視点

- 平成29年度プレ開催においては、市内を中心に告知を展開したが、平成30年度は、市外客、県外客の告知を強化する必要がある。
- 「まち博プレーヤー」のさらなる掘り起こしを通じた、体験プログラムにおける、質、量の向上
- 比較的広範囲に及ぶプログラムに対する、二次交通の確保
- 宿泊、飲食等、市内での消費につながるメニューづくり

取組の視点

- 県内客への告知として、「まち博」を特集したテレビ番組等の製作、放映。
- 「まち博プレーヤー」の呼びかけを目的とした、セミナーの開催、プレーヤー指導のワークショップの開催。
- 「まち博プログラム」を旅程に含んだ、着地型旅行商品の造成。
- 市内事業者との連携。

参考：「つくって、笑って 新発見！ほうふ体験ツアー」

- 観光庁「平成29年度地域資源を活用した観光地魅力創造事業」において、「まち博プログラム」として採用できる本市の観光資源（たこつぼづくり、富海史跡めぐり等）を活用したモニターツアーを実施。
- このモニターツアーでの成果を踏まえ、「まち博プログラム」に「交通サービス」付随させたバスツアー等の開発を今後検討。

平成30年度事業の取組に対し留意すべき視点

② 「観光まちづくりプラットフォーム」づくり

留意すべき視点

- 観光協会において、コンベンション誘致事業の始動にあわせ、宿泊・飲食・小売等の市内事業者とのさらなる連携が求められる。
- 「ほうふ幸せます まち博」の告知に加え、市内で多数開催されるイベント等の開催情報を効果的に発信する必要がある。
- 防府市観光案内所において、一月あたり180～300件近い利用のある「レンタサイクル」に加えて、個人客の周遊観光に対応した二次交通サービスの提供が求められている。

取組の視点

- 市内事業者の「おもてなしプラスワン」サービスやイベント情報を掲載した、「イベントガイドブック」の新規製作。
- 各種広告・告知製作物を見直し、集中的・戦略的に告知できる体制を構築。
- 「ほうふ幸せます まち博」参加者への円滑な移動や、レンタサイクルでカバーできない移動の提供。

参考：幕末維新やまぐちディスティネーションキャンペーンガイドブック



参考：シャトルジャンボタクシーによる周遊サービス

- 個人客への周遊観光促進の試行的取組として、平成29年10月7日（土）からの3連休に、天満宮⇄国分寺⇄毛利邸を往復する無料シャトルジャンボタクシーサービスを実施（15分間隔）。
- 3日間の利用者は89名。（7日（土）11名、8日（日）22名、9日（月・祝）53名）
- 運行時間中、乗車ゼロの時間帯もあり、観光客の行動需要に対応した運行サービスの提供が課題。



平成30年度事業の取組に対し留意すべき視点

③ 世界に通用するプレミアム観光商品の開発

留意すべき視点

- 本市に所在する地域資源の魅力を、「旅行の立寄り先」として選択してもらえるような情報として十分に伝えられていない(価値、ストーリー、訪問のメリット等)。
- 「ほうふ幸せます まち博」に関する告知のほか、市内で多数開催されているイベント等の開催情報が十分に伝わっていない。
- 2020年の東京オリンピック・パラリンピックを契機に一層の増加が見込まれる訪日外国人旅行者の誘致を、本市に所在する地域資源のブランド価値のさらなる向上のためにも取り組む必要がある。

取組の視点

- 「ほうふ幸せます まち博」の本格開催を通じた、「地域の歴史・文化・暮らし・自然・祭り」等を活用した継続的な旅づくりと告知。
- 各種広告・告知製作物を見直し、集中的・戦略的に告知できる体制を構築。
- 「世界に通用する地域資源」を積極的に海外に売り込むことに加え、訪日外国人旅行者に確実に訪問してもらう取組。

参考：「毛利邸で和を愉しむ」

- 旧毛利家本邸を会場として、一定期間中に、盆栽・いけばなの展示、抹茶体験、箏演奏、和服体験等の和文化を提供する催し。
- 重要文化財である旧毛利家本邸は、重厚な建築様式による外観に加え、台湾産の巨大ケヤキや屋久杉等の、極めて貴重な木材が用いられているほか、風情のある路傍庭園や本邸から一望できる内庭は、既に外国人旅行者から高い評価を受けている。

～防府市明治維新150年事業～
第3回 毛利邸で和を愉しむ



- ◆毛利博物館 企画展
「著作を見いだした殿様 毛利元就」開催中!
開催期間:9月9日(土)～10月25日(木)
- ◆10月7日(土)～9日(月・祝)
◎毛利博物館 企画による
「ギャラリー・トークと館内ご案内」を開催します!
▼各日午前10時～、午後1時～
▼各日20名、1時間程度
- ◎【限定公開】「大広間の舞台裏」
- ◆【特別公開】
10月4日(木)～15日(日)
小坂達治ゆかりの茶入『おしま』【松しま】

開催日:9月16日(土)
 ～10月22日(日)の土・日・祝日
 ＊9月18日(日)・9月19日(月・祝)と10月14日(土)を除く
 時間:10:00～15:00
 場所:旧毛利家本邸(防府市多々良1-15-1)
 料金:各催事により異なります。下記の参加料には、
 入館料(400円)は含まれておりません。当日券所でお求め下さい。

和の鑑賞 和の体験 和の食・アートをお楽しみください。

盆栽展 9月16日(土)・17日(日) 本邸内
 毛利家本邸の奥の間の「小宇宙」をご鑑賞ください。
 防府盆栽協会

お抹茶席 10月9日(月・祝) 本邸内
 通常は入れない奥方の間にてお抹茶をいただきます。
 和紙の毛利邸をお楽しみください。
 茶屋敷千景茶屋 山口文部 (講師の席)

甘味フェア 9月23日(土)・24日(日) 本邸内
 和の甘味はいかがでしょう?
 原産、よもぎもち、抹茶もち、甘栗などお楽しみサービス料金を
 にてお待ちしております。
 【場所】ギャラリー一階

ぐらみーつ展 9月30日(土)・10月1日(日) 庭園で撮影会 10月9日(月・祝)・15日(日) 本邸内
 市内で活動している作家による絵画
 展示、小物の作品展示販売と
 ハンドメイドのワークショップ。
 【場所】ギャラリー一階
 【ワークショップ参加料】500円
 【申込】当日会場にてお申し込みください。

和装でコスプレ 10月9日(月・祝) 本邸内
 ～お土産と秋葉～ 10月9日(月・祝)
 定員 5名 【参加料】 有料
 ※詳しくは「こすぷん」で検索ください
 防府市華道連盟

いけばな展 10月21日(土)・22日(日) 本邸内
 大名家にはとけい毛利家といけばなの「賢妻」をご鑑賞ください。
 防府市華道連盟

■問合せ 防府市おもてなし観光課 電話 0835-25-2542
 ※「和装でコスプレ」のお申し込みは「コスプレ」オアシスレサイトへ
 ※各催事から参加料には、博物館入館料(700円)・庭園入館料(400円)は含まれておりません